年間授業計画

上水　高等学校 令和８年度　　教科 外国語　　科目 韓国語

教 科： 外国語　　科 目： 韓国語　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2,3学年 A 組～ F 組

使用教科書：（ 自作プリント ）

教科 外国語　　の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声と文字、語彙と文法などの理解を深め、これらの知識を目的や場面に応じて活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションをおこなう目的や場面に応じて、学んだことを適切に表現したり、伝えたりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうと

科目 韓国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
韓国語の発音と文字（ハングルの読み書き）の基礎を身につける。あいさつと易しい会話の言葉を覚えて場面に応じて使えるようになる。韓国の地理、歴史、文化について基礎的な知識を得る。	韓国語の学習を通して言語を科学的にとらえる力をつける(母語である日本語を客観的に見ることを学ぶ)。自分のことを話す、歌を歌う、朗読をするなど。学んだ韓国語を用いて自分を表現することができるようにする。	韓国語の背景にある文化に対する理解を深め、異なる文化を持つ人々と交流し、共生する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話[やり]	話[発表]	書	評価規準	知	思	態	配当時数
一学期	韓国語の基礎　１－１ ・韓国語について基本的な知識を持つ 文字の字形を正しく覚え、順序どおりに書く ・韓国語の子音と母音の音価を知る ・やさしいあいさつ言葉を覚える	・韓国語とはどのような言語か? ・やさしいあいさつ言葉 ・子音と母音の導入	○	○	○		○	・韓国語について基本的な知識を持っている 文字の字形を正しく覚え、順序どおりに書くことができる ・韓国語の子音と母音の音価を知っている ・やさしいあいさつ言葉を覚えて、発話することができる	○	○	○	6
	韓国語の基礎　１－２ ・日本語にない韓国語の母音を聞き分け、発音する ・ハングルのしくみを知る ・やさしいあいさつ言葉を場面に応じて使う	・子音字と母音字の読みと書き ・単語の読みと書きの基礎 ・指定詞を使った対話文の基礎	○	○	○		○	・日本語にない韓国語の母音を聞き分け、発音することができる ・ハングルのしくみを知っている ・やさしいあいさつ言葉を場面に応じて使うことができる	○	○	○	7
	第１回会話テスト、筆記テスト		○	○	○		○		○	○	○	1
	韓国語の基礎　２－１ ・ハングルがいつどのように作られたかを知り、字形の原理を理解する ・ヤ行音の発音と字形の原理を知る ・母音の音の違いを聞き分け、単語を書きとる	・ハングルの歴史 ・ヤ行母音の発音と文字の成り立ち ・母音１４字を覚えて書く	○	○			○	・ハングルがいつどのように作られたかを知っている　字形の原理を理解している ・ヤ行音の字形の原理を知っている　ヤ行母音を正しく発音できる ・母音の音の違いを聞き分け、単語を正しく書きとることができる	○	○	○	5
	韓国語の基礎　２－２ ・ハングル表と日本語の五十音図の共通点と相違点を知る ・子音と母音を組み合わせて文字を読み、音節を子音と母音に分解して文字を書く ・指定詞の文のイントネーションを身につける	・ハングル表の読み書き ・単語の読みと書き ・指定詞の文を使った対話	○	○	○		○	・ハングル表と日本語の五十音図の共通点と相違点を知っている ・子音と母音を組み合わせて文字を読み、音節を子音と母音に分解して文字を書くことができる ・正しいイントネーションで指定詞の文を使った対話ができる	○	○	○	8
	第２回会話テスト、筆記テスト		○	○	○		○		○	○	○	1
二学期	韓国語の基礎　3 ・韓国語の子音の体系を理解する ・平音の有声音化の法則を理解し、単語を読んだり書いたりする ・激音と濃音の文字と発音を学ぶ ・指定詞を使った会話体のやりとり ・学んだあいさつ言葉や文を読み、ハングルで書く ・正しい発音で歌う　韓国のリズムの特徴を知る ・・・・・・・・・・・・・・・・	・夏休み明けの教室での会話 ・平音の発音　有声音化 ・激音と濃音の文字と発音 ・ヘヨ体（会話体）の導入 ・文の読みとハングル書き ・やさしい韓国の童謡	○	○	○		○	・韓国語の子音の体系を理解している ・平音の有声音化の法則を理解し、単語を読んだり書いたりすることができる ・激音と濃音の文字が書け、発音できる ・指定詞を使った会話体のやりとりができる ・学んだあいさつ言葉や文を読み、ハングルで書くことができる ・韓国のリズムの特徴を理解し、正しい発音で歌うことができる	○	○	○	13
	第３回会話テスト、筆記テスト		○	○	○		○		○	○	○	1
	韓国語の基礎　4 ・韓国語の音節構造とハングルの表記の原理を理解する ・連音という現象を理解し、連音をともなう単語や文を読み書きし、対話する ・パッチムに続く音により、様々な発音変化が起こることを理解する ・韓国の民謡を覚えて歌う　民謡に特有のリズムの特徴を知る	・パッチムとは何か　パッチムの文字と発音 ・パッチムの連音法則 ・ヘヨ体よる対話 ・発音法則：有声音化、濃音化、鼻音化 ・やさしい韓国の民謡	○	○	○		○	・韓国語の音節構造とハングルの表記の原理を理解している ・連音という現象を理解し、連音をともなう単語や文を読み書きし、対話することができる ・パッチムに続く音により、様々な発音変化が起こることを理解できている ・民謡を、メロディーに歌詞を正しくのせて歌うことができる	○	○	○	11
	第４回会話テスト、筆記テスト		○	○	○		○		○	○	○	1

	韓国語の発展学習　1 ・学んだ韓国語の文字と発音と語法の知識を土台として実生活において使える知識と語学力を身につける ・自分の学校名、学年、クラス、趣味、好きなスポーツなどを紹介する文を作り、発表する	・単語と会話の言葉の発展学習 ・新年のあいさつと年賀カードの作成 ・日本語の人名・地名のハングル表記 ・存在詞の文 ・漢数詞の導入 ・自己紹介の文	○	○	○	○	○	・日本語と異なる言葉の使い方を理解して、適切に使うことができる ・単語や文を韓国語のつづり字法にしたがって正しく書くことができる ・日本語と韓国の音韻体系の違いを理解し、身近な人名や地名をハングルで表記できる ・自己紹介の文を覚えて言うことができ、書くことができる	○	○	○	4 9
	第５回会話テスト、筆記テスト		○	○	○	○	○		○	○	○	1
三学期	韓国語の発展学習　2 ・韓国語学習者が知っておくべき地理と歴史の基礎知識を地図と年表を使って学ぶ ・韓国の童謡の歌詞と有名な近代詩の学習を通して韓国の歴史と文化に触れる ・作品として表現すること、クラスメートの前で朗読することにより、1年間学んだ成果を形にする	・韓国の地理と歴史の基礎知識 ・漢数詞を使った表現：年月日ほか ・ワ行母音の文字と発音 ・韓国の歌の歌詞と詩 ・ハングル作品の制作 ・歌詞・詩の朗読	○	○	○	○	○	・韓国の地理と歴史について最小限知っておくべきことを知っている ・歌詞（詩）が正しい字形で書けている、また作品が個性的な表現となっている ・歌詞（詩）を正確な発音で音読することができる、また感情をこめて朗読することができる	○	○	○	9
	朗読発表会		○	○	○	○	○		○	○	○	1
												合計 78